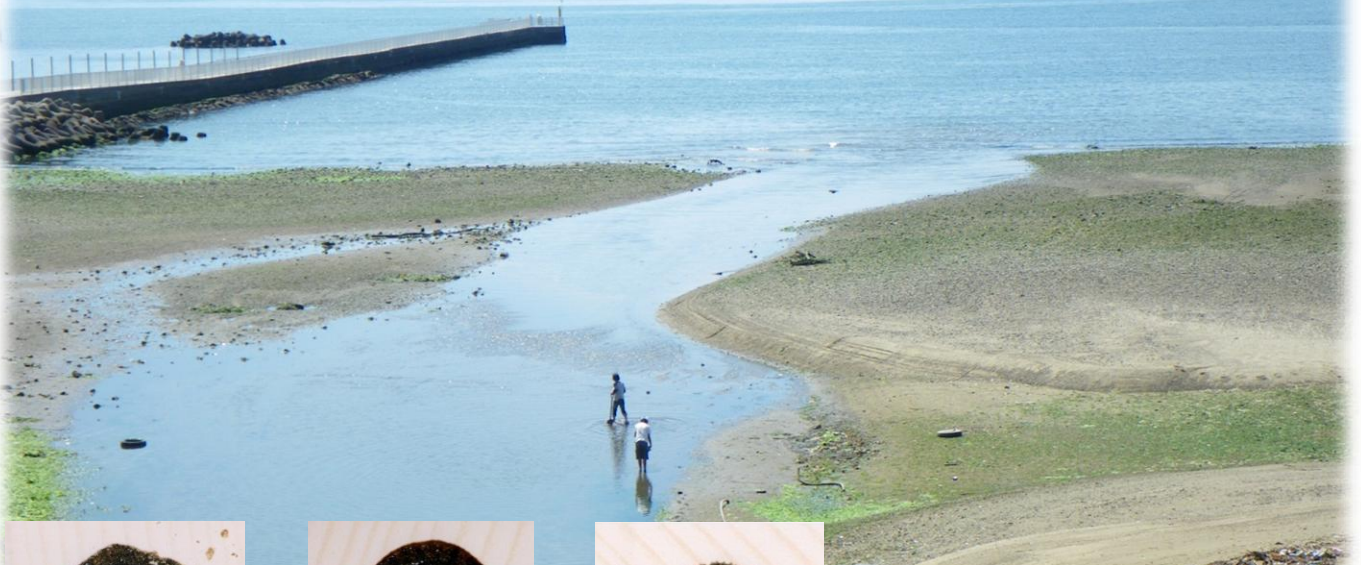


近木川河口の貝類



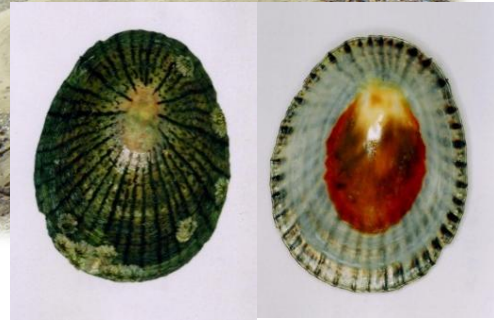
ヒザラガイ
(クサズリガイ科)



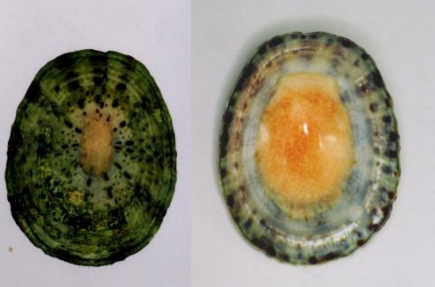
ヤスリヒザラガイ
(ウスヒザラガイ科)



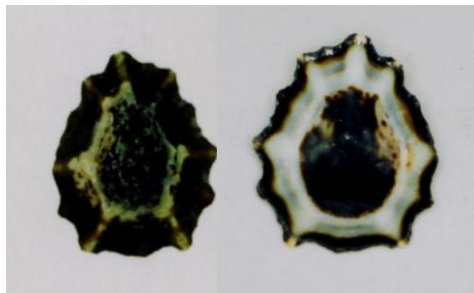
ヒメケハダヒザラガイ
(ケハダヒザラガイ科)



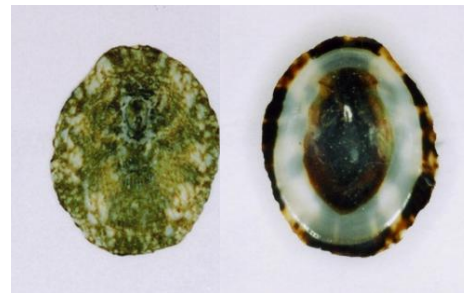
マツバガイ
(ヨメガカサガイ科)



ベッコウガサガイ
(ヨメガカサガイ科)



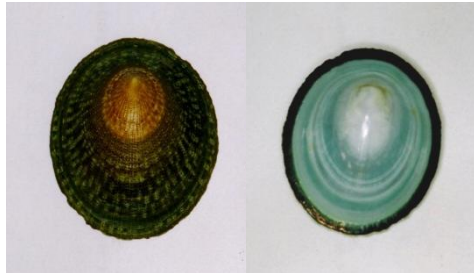
ウノアシガイ
(ユキノカサガイ科)



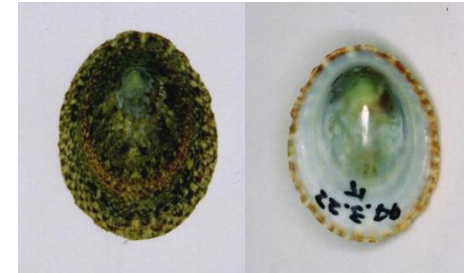
ヒメコザラガイ
(ユキノカサガイ科)



コモレビコガモガイ
(ユキノカサガイ科)



コウダカアオガイ
(ユキノカサガイ科)



クモリアオガイ
(ユキノカサガイ科)



コシダカガンガラ
(ニシキウズガイ科)



イシダタミ
(ニシキウズガイ科)



クロツケガイ
(ニシキウズガイ科)



イシマキガイ
(アマオブネガイ科)



ヒナユキスズメ
(ユキスズメガイ科)



シマハマツボ
(ウキツボ科)



ウミニナ
(ウミニナ科)



フトヘナタリ
(フトヘナタリ科)



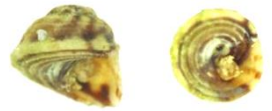
アラレタマキビ
(タマキビ科)



マルウズラタマキビ
(タマキビ科)



タマキビ
(タマキビ科)



コビトウラウス
(タマキビ科)



クリロカワザンショウ
(カワザンショウガイ科)



サツマクリロカワザンショウ
(カワザンショウガイ科)



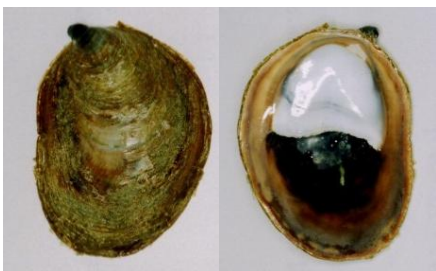
ヨシダカワザンショウ
(カワザンショウガイ科)



ヒラトカワザンショウ
(カワザンショウガイ科)



ヒナタムシヤドリカワザンショウ
(カワザンショウガイ科)



シマメノウフネガイ
(カリバガサガイ科)



ハツユキダカラ
(タカラガイ科)



ザクロガイ
(シラタマガイ科)



ツメタガイ
(タマガイ科)



ハナツメタ
(タマガイ科)



エゾタマガイ
(タマガイ科)



アダムズタマガイ
(タマガイ科)



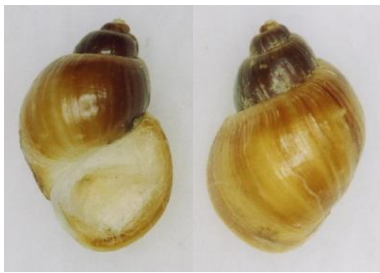
ナガヒメネジガイ
(イトカケガイ科)



ヒメネジガイ
(イトカケガイ科)



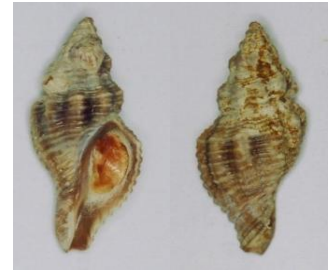
セキモリ
(イトカケガイ科)



イナザワハベガイ
(イトカケガイ科)



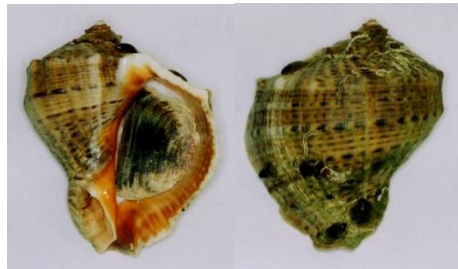
ヒモイカリナマコツマミガイ
(ハナゴウナ科)



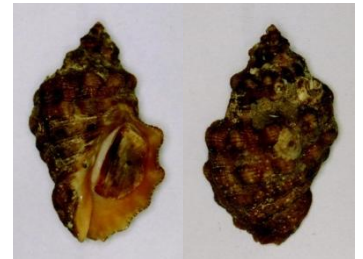
カゴメガイ
(アッキガイ科)



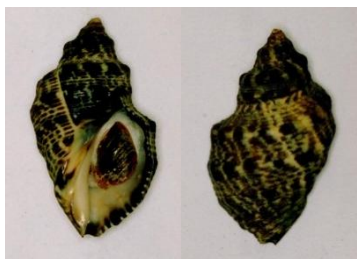
ヒメヨウラク
(アッキガイ科)



アカニシ
(アッキガイ科)



レイシガイ
(アッキガイ科)



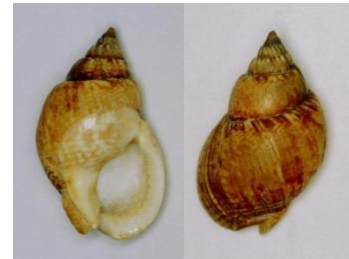
イボニシ
(アッキガイ科)



コウダカマツムシ
(フトコロガイ科)



ムギガイ
(フトコロガイ科)



ヨフバイ
(ムシロガイ科)



ムシロガイ
(ムシロガイ科)



アラムシロ
(ムシロガイ科)



アラレガイ
(ムシロガイ科)



シロイトカケギリ
(トウガタガイ科)



ヨコイトカケギリ
(トウガタガイ科)



ミスジヨコイトカケギリ
(トウガタガイ科)



アダムズヨコイトカケギリ
(トウガタガイ科)



スオウクチキレ
(トウガタガイ科)



カキウラクチキレモドキ
(トウガタガイ科)



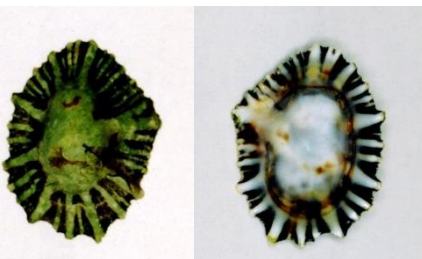
クサズリクチキレ
(トウガタガイ科)



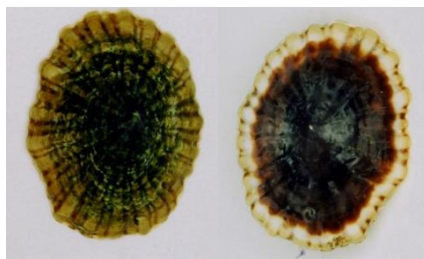
トゲアメフラシ
(アメフラシ科)



イズミミノウミウシ
(オオミノウミウシ科)



キクノハナガイ
(カラマツガイ科)



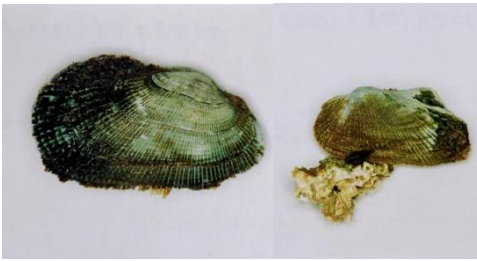
カラマツガイ
(カラマツガイ科)



ヤカドツノガイ
(ゾウゲノツノガイ科)



コベルトフネガイ
(フネガイ科)



カリガネエガイ
(フネガイ科)



サルボウガイ
(フネガイ科)



ヒバリガイ
(イガイ科)



ホトギスガイ
(イガイ科)



ムラサキガイ
(イガイ科)



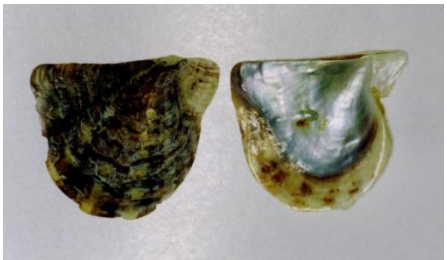
ミドリイガイ
(イガイ科)



コウロエンカワヒバリガイ
(イガイ科)



クログチ
(イガイ科)



アコヤガイ
(ウグイスガイ科)



タイラギ
(ハボウキガイ科)



ハボウキガイ
(ハボウキガイ科)



アズマニシキ
(イタヤガイ科)



ナミマガシウ
(ナミマガシウガイ科)



マガキ
(イタボガキ科)



ケガキ
(イタボガキ科)



イセシラガイ
(ツキガイ科)



コハクノツユ
(チリハギガイ科)



トリガイ
(ザルガイ科)



バカガイ
(バカガイ科)



オオトリガイ
(バカガイ科)



ミルクイ
(バカガイ科)



ユキガイ
(バカガイ科)



クチバガイ
(チドリマスオガイ科)



サクラガイ
(ニッコウガイ科)



ゴイサギ
(ニッコウガイ科)



ヒメシラトリ
(ニッコウガイ科)



シラトリモドキ
(ニッコウガイ科)



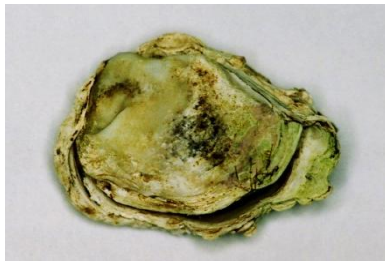
マテガイ
(マテガイ科)



マゴコロガイ
(カワホトギス科)



ウネナシマヤガイ
(フナガタガイ科)



セミアサリ
(イワホリガイ科)



ウスカラシオツガイ
(イワホリガイ科)



ヤマトシジミ
(シジミ科)



カガミガイ
(マルスダレガイ科)



オニアサリ
(マルスダレガイ科)



アサリ
(マルスダレガイ科)



アケガイ
(マルスダレガイ科)



イヨスダレ
(マルスダレガイ科)



ウチムラサキ
(マルスダレガイ科)



オオノガイ
(オオノガイ科)



クシケマスオ
(オオノガイ科)



クチベニ
(クチベニガイ科)



キヌマトイガイ
(キヌマトイガイ科)



ナミガイ(幼貝)
(キヌマトイガイ科)

近木川河口の環境と貝類

和泉葛城山を源流として貝塚市のほぼ中央部を流れ、二色の浜の北端で大阪湾に注ぐ全長18kmの近木川。その河口はコンクリート護岸で囲まれた幅約30mの川岸間が、阪神高速湾岸線の高架下を過ぎたところで幅約200mといっきに広がり、海に面しています。ヨシの生える河口干潟や、礫混じりの砂泥の前浜、テトラポットの護岸に加え、昨年完成した干潟再生地（汽水ワンド）といった多様な環境があります。また、潮の満ちひきで水中の塩分濃度が大きく変化する場所でもあり、イシマキガイやマルウズラタマキビなどの多くの汽水性の貝類が見られますが、海に面した護岸ではヒザラガイやイシダタミなどの主に磯でみられる種も観察できます。浜辺に打ちあげられる貝には、潮間帯だけでなく、もう少し深場の潮下帯に暮らす種も記録されます。



河口干潟



干潟再生地（汽水ワンド）



海に面した前浜



監修：児嶋 格 写真提供：児嶋 格・和田太一

2013年3月発行

貝塚市立自然遊学館

〒597-0091 大阪府貝塚市二色3丁目26-1

TEL: 072-431-8457 Eメール: shizen@city.kaizuka.lg.jp